PICK UP!

Ena City
岐阜県 恵那市

恵那市企業版ふるさと納税 イチオシ 事業

2025年10月開館　佐藤一斎の教えを全国へ発信する

「佐藤一斎學びのひろば」整備事業

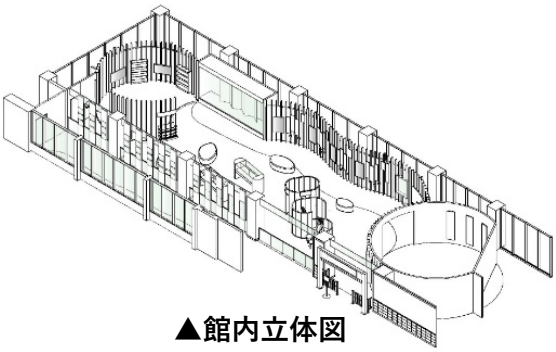
▲佐藤一斎學びのひろば館内イメージ

▲江戸後期の儒学者　佐藤一斎

佐藤一斎と出逢える、対話する空間を目指して

恵那市が誇る郷土の先人「佐藤一斎」。その教えは、幕末から明治維新にかけ新しい日本を作っていった指導者たちに、大きな影響を与えたといわれています。佐藤一斎が40余年にわたって書いた『言志四録』は、”指導者のバイブル”と呼ばれ、長く読み継がれています。

本市では、その教えを伝える施設として「佐藤一斎學びのひろば」の整備を地域の皆様と共に進め、今年10月に開館を迎える予定です。



▲館内立体図

期待される効果

◇佐藤一斎の教えの全国ブランド化
◇社会見学や企業・行政・教育研修などの受け入れ
◇市内回遊による滞在型観光の造成

➡ **持続可能な地域づくりへの貢献**

岩村城跡や城下町と連携した「知的観光」へ

施設は、「岩村城跡」や「岩村城下町」と近接する好立地にあります。人物や歴史文化を学び、体験する「知的観光」の拠点として、全国からお客様をお迎えします。

ご寄附の使い道

旧岩村振興事務所庁舎を改修し「佐藤一斎學びのひろば」、「（仮称）恵那市中央図書館岩村分館」、「（仮称）恵那市歴史資料館」などの機能を併せ持つ「まなぶ」拠点施設として整備します。人々の「まなぶ」意欲に応え、知識・情報・体験を得ることができる知と交流の拠点とします。

ご寄附は、今に生きる佐藤一斎の教えを全国の人々に伝える「佐藤一斎學びのひろば」の展示施工費に活用させていただきます。

▲旧岩村振興事務所庁舎

主な事業内容

■ 佐藤一斎學びのひろば展示施工

本プロジェクトは、企業の皆さまが自治体の「地方創生」に関する事業に対し寄附した場合に、税制上の優遇が受けられる仕組み「企業版ふるさと納税」の対象事業です。

事業費

119,350千円

寄附目標額

119,350千円

対応するSDGsの目標

恵那市はSDGsの達成に向けた取り組みを進めています

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
世界を変えるための17の目標

プロジェクト担当課：教育委員会事務局社会教育課　TEL:0573-26-6853

令和７年５月